

27期

令和5年度事業報告書

自 令和 5年4月 1日
至 令和 6年3月 31日



社会福祉法人 自洲会

特別養護老人ホーム志津ユーカーリ苑（従来型多床室）

特別養護老人ホーム志津ユーカーリ苑（ユニット型個室）

志津ユーカーリ苑短期入所生活介護事業所

志津ユーカーリ苑通所介護事業所

志津ユーカーリ苑訪問介護事業所

志津ユーカーリ苑居宅介護支援事業所

志津北部地域包括支援センター（佐倉市委託事業）

佐倉市ふれあい配食事業（佐倉市委託事業）

介護職員初任者研修事業

1. 事業概況・運営管理

令和5年度はコロナウィルスも一段落した感のある年度でした。ご家族の面会はオンラインから直接対面できることとなり、外出する行事なども行えるようになりました。ただ、ウィルス自体が消滅したわけではなく、入所者および職員数名が感染しましたが、感染が拡大することなく終息することができました。（感染者発生時はオンライン面会に切り替えて実施しています。）

またコロナウィルス感染者と濃厚接触者の自宅待機期間や入所者の隔離期間について、当法人としての基準の見直しを行いました。

運営面としては入所部門の空きベッド数の多さが原因で5月収支が大きくマイナスとなった。入院以外の空きベッド数の削減に努めた結果、入所部門および法人全体でもプラスの収支にすることができた。

しかしながら、在宅部門（短期入所、通所介護、訪問介護）の収支は思うように伸びておらず、今後の対策が求められる結果となった。

また入所部門においては、課題であった看取り介護を再開することができ、多床室棟で5名、ユニット棟で6名の方が看取り介護の対象となった。亡くなった方々に関してはご家族も納得された上で最期を迎えることができました。

人事労務に関しては、ミャンマー国籍の技能実習1期生および2期生の3名が、3年間の実習期間を満了し、特定技能1号として在留期間の限度である5年を目指して日々業務を行っている。

また技能実習生は4期生を迎え、職場環境には慣れてきており、少しずつ実際の介護業務の習得に努めている。

令和6年4月の介護保険法改定に伴い、全ての事業所において年度内に利用者・家族と覚書を取り交わすことにより新たな契約を行っている。

2. 特養（多床室・ユニット）・ショートステイ

月間ベッド利用状況

延べ床数：特養多床室60床、ショート10床、ユニット40床

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ショート利用	301	372	338	317	431	357
多床室入院	54	210	136	113	100	72
ユニット入院	82	31	66	90	65	73
空床計	263	265	249	343	117	108
月間稼働率	92.3%	92.2%	92.5%	89.9%	96.7%	96.7%

令和5年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ショート利用	330	331	354	262	280	311
多床室入院	111	59	34	52	41	39
ユニット入院	90	32	29	18	5	10
空床計	229	114	155	162	117	174
月間稼働率	95.3%	98.0%	98.4%	95.8%	98.2%	96.5%

概況報告

7月のベッド稼働率が過去最低なものとなったため、空きベッド解消に努めた結果、下期は入院者数の減少もあり、95%以上の稼働率を確保することができた。

看取り介護に関して、これまでの対象者は食事が摂れない、反応が弱くなったなど老衰と呼ばれる方に限られていたが、本人の強い希望もあり初めて末期がんの方を看取り介護の対象とした。医療職・介護職が連携を取り、無事に看取ることができた。

ショートステイ利用者数は順調に推移している。看取り対象者をショートステイに切り替えたこともあるが、ユニット棟も含めて入院等により生じた空床を上手く活用し利用者を積極的に受け入れた結果であると考えます。

面会は、引き続き施設内への立入りは遠慮していただいているが、ガラス越し面会から始め、直接の面会へと移行し実施。ご家族には喜ばれました。

千葉県 の指導監査を受けたが、特に大きな指導を受けることなく済んだ。

3. デイサービス

月別利用者状況

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規/追加利用	9	4	2	4	4	5
利用廃止	3	4	7	2	4	2
利用者数	71	71	62	63	64	66
延べ利用者数	604	653	567	620	669	643
平均利用者数	24.2	24.2	21.8	23.8	24.8	24.7

令和5年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規/追加利用	4	1	1	1	4	1
利用廃止	3	3	2	4	8	1
利用者数	68	68	67	67	60	61
延べ利用者数	724	708	685	612	596	626
平均利用者数	27.8	27.2	26.3	25.5	22.9	24.1

概況報告

チューリップ、ひまわり、コスモスや白鳥など、季節ごと積極的に外出機会を設けることができた。

下期において実利用者数は減少傾向にあったが、現利用者の利用日（日数）が増えたことで、延べ利用者数を減らすことなく対応できたが、実利用者数を増加させることは喫緊の課題である。

爪切り・髭剃りなどの整容、水分摂取、家では寝てばかりなので起こして運動させて欲しい。など、ご家族からの要望は多様化してきている。レスパイトケアでもあるため、可能な限り対応することとしている。

4. 訪問介護事業所

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規	0	1	1	0	2	3
廃止	2	2	3	2	2	4
生活支援時間	76.5	99.5	101.5	84	90	71
身体介護時間	153	168.5	159	142.5	152.5	133.5
予防登録者数	14	14	16	15	16	17
介護登録者数	41	41	45	39	43	43

令和5年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規	2	3	1	1	7	3
廃止	2	0	4	2	5	2
生活支援時間	88	89	81	77	80	77
身体介護時間	168	147	148	140	119	173
予防登録者数	16	17	16	16	16	19
介護登録者数	43	46	44	44	42	48

概況報告

登録ヘルパーの高齢化などで退職者が出たが、新規の採用は出来ていない。常勤職員3名でそこをカバーしている状況。

常勤職員の比率が高くなった影響で、年度では大きく赤字となってしまった。新規採用の努力を継続しつつ新規利用者の獲得に努める必要がある。

5. 居宅介護支援事業所.

利用者数

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規	10	8	6	8	3	6
廃止	12	3	11	3	4	5
給付管理	209	206	211	209	204	212

給付管理数合計 1188 件

令和5年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規	14	9	1	4	8	6
廃止	5	2	3	10	11	9
給付管理	218	216	219	218	214	200

概況報告

居宅介護事業所は、特に問題なく活動できた。利用廃止の理由は永眠、長期入院、施設入所がそのほとんどである。

給付管理数は大きな増減なく推移している。

6. 地域包括支援センター（佐倉市委託事業）

(1) 予防プラン利用者数（担当地区全体分）

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規	10	14	16	13	15	17
廃止	12	8	9	7	5	7

令和5年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規	11	12	15	8	10	11
廃止	7	6	10	8	3	12

(2) 予防プラン給付管理数

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
センター	88	85	88	78	74	75
委託	193	199	193	219	296	229
給付管理	281	284	281	297	370	304

令和5年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
センター	92	92	91	87	93	89
委託	182	192	183	186	267	284
給付管理	274	284	274	273	360	373

(3) 相談受付件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月
144	169	212	177	180	169
10月	11月	12月	1月	2月	3月
184	181	167	180	176	200

概況報告

介護予防や認知症など、予定していた事業を全て実施することができた。

要支援1、2の認定を受けた方のケアプラン（予防プラン）を引き受けてくれるケアマネージャーが見つからない状態が続いている。市内全包括支援センターの調査によると、サービス利用につながるまで焼く1か月を要するというデータまでである。佐倉市に対し、強く改善を求めて行く。

7. 佐倉市ふれあい配食事業（佐倉市委託事業）

(1) 延べ配食数

4月	5月	6月	7月	8月	9月
290	355	331	340	397	381
10月	11月	12月	1月	2月	3月
376	418	398	414	398	393

概況報告

昨年度と比較して変化せず、安定した利用となっており、利用者も増加傾向にある。事業の主たる目的が安否確認であるが、そのような状況に遭遇したこともなし。

8. 初任者研修事業

令和5年7月12日～11月1日までの期間、週1回の講座を開催し実施。6名が受講し全員に修了証の交付を行った。